

婚姻届 記入見本

(よみかた) 氏名	夫 にな る 人 いなぎ たろう 氏 名 稲城 太郎		妻 にな る 人 たま みなみ 氏 名 多摩 南	
	生年月日 平成 元 年 7 月 8 日		生年月日 平成 4 年 1 月 2 日	
住所 (住民登録をして いるところ) (よみかた)	東京都稲城市向陽台9丁目 8番地の7 向陽台マンション 6-504		東京都多摩市永山8丁目 7番地 1-203	
	世帯主 の氏名 いなぎ たろう 稲城 太郎		世帯主 の氏名 たま ひとし 多摩 斎	
本籍 (外国人のときは 国籍だけを書いて ください)	東京都稲城市長峰7丁目 65番地 4		東京都調布市小島町6丁目 345番地 2	
	筆頭者 の氏名 稲城 一郎		筆頭者 の氏名 多摩 斎	
父母及び養父母 の氏名 父母との続き柄 (右記の養父母以外にも 養父母がいる場合には その他の欄に書いて ください)	父 長沼 東	続き柄	父 多摩 斎	続き柄
	母 稲城 梨香	二男	母 多摩 園	長女
	養父 稲城 一郎	続き柄	養父	続き柄
	養母	養子	養母	養女
婚姻後の夫婦の 氏・新しい本籍	<input checked="" type="checkbox"/> 夫の氏 <input type="checkbox"/> 妻の氏 新本籍(左の□の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください) 東京都稲城市長峰7丁目65番地 4			
同居を始めたとき	令和元年5月		結婚式をあげたとき、または、同居を始め	
初婚・再婚の別	夫 <input checked="" type="checkbox"/> 初婚 再婚 <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別 年月日		妻 <input type="checkbox"/> 初婚 再婚 <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別 平成 30年3月4日	
同居を始める 前の夫婦のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と 夫妻の職業	1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯			
	2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯			
夫の職業	3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)			
	4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5)			
妻の職業	5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯			
	6. 仕事をしている者のいない世帯			
その他	(国勢調査の年…平成 年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)			
届出人署名 (※押印は任意)	夫 稲城 太郎 印		妻 多摩 南 印	

証人		
署名 (※押印は任意)	稲城 梨香 印	多摩 斎 印
生年月日	昭和23年4月5日	昭和25年6月7日
住所	東京都稲城市長峰7丁目 65番地の4 長峰マンション 3-201	東京都多摩市永山8丁目 7番地 1-203
本籍	東京都稲城市長峰7丁目 65番地 4	東京都調布市小島町6丁目 345番地 2

婚姻届を提出するときの注意点

- 持参するもの
 - 婚姻届書
 - 本人確認できるもの(運転免許証、パスポート、マイナンバーカード等)
 ※外国人が関係する婚姻届については必要なものが異なります。
窓口にお問い合わせください。
- 証人
 - 証人は成年の人(両親・兄弟・姉妹・親戚・知人・友人・職場の人等)2名に署名をしてもらってください。
- 届書の書き方
 - 届書に書き込むときは略字で書かず、戸籍に記載されているとおりの字を書いてください。数字はアラビア数字で書いてください。
 - 年号は略さず「昭和」「平成」等でご記入ください。
 - 父母の氏名は戸籍上の父母の氏名をご記入ください。養父・養母がいる場合は、養父・養母の欄に養父・養母の氏名をご記入ください。それ以外にも養父・養母がいる場合にはその他の欄にご記入ください。
 - 連絡先の電話番号は平日の8:30~17:00にご連絡がつく番号を必ず書いてください。
 - 不明の点は戸籍係にお尋ねください。
- その他の注意事項
 - 婚姻届では住民票の住所の変動は生じません。別に住所変更の手続きを住所地で行ってください。

連絡先 電話 090 (1111) 1111
自宅・勤務先[]・